

## 中古厨房機器販売のテンポスHD

## 中小店向けクーポン参入

中古厨房機器販売のテンポスホールディングス(HD)は中小の飲食店向けにクーポンサイトの運営を始めた。掲載料を無料にして大手のグルメサイトに対抗する。資本力の小さい個人店の需要を取り込み、2021年末までに10万店の登録を目指す。クーポンサイトへの掲載をきっかけに、本業の中古厨房機器の販売にもつなげる。



「一歩目クーポン」はスマホアプリの活用を想定した。

## 掲載無料◆大手飲食は登録不可

テンポスHD子会社のテンポスフードプレス(東京・大田)がこのほど、クーポンサイト「一歩目クーポン」の運営を始めた。

消費者はサイト上で店舗の場所や営業時間などの基本情報を確認できるほか、会計料金が割引になったり特定のメニューが無料で食べられたりするクーポンを利用できる。スマートフォン(スマホ)の全球測位システム(GPS)と連動し、店に近づくとクーポンが使えるようになる。

掲載は無料だが、店舗側はクーポンが利用される度にテンポスに30円を支払う仕組み。大手チェーンは登録できない。「たべログ」や「ぐるなび」など大手のグルメサイトは月に数万円の掲載料がかかるほか、サイト経由で予約があった際は数百円の手数料を払う場合もある。

一方で、一歩目クーポンは利用料を安くするこ

とで、販促費をかける余裕がない小規模の飲食店の需要を取り込む。

テンポスHDは中古の厨房機器や家具の販売店を全国に約60店展開している。テンポスの来店客にクーポンサイトの登録を促すほか、約35万の会員企業にもメールマガジンで告知して、登録企業を増やす。

クーポンサイトの展開でテンポスの認知度を高めることで、中古厨房機器の販売増にもつなげていく。

サービスをこのほど始め、現在登録店数は約7000店まで拡大している。21年末までに10万軒の登録を目指し、利用者数も増やしていく。

今後は機能の拡充も検討する。例えば当日に急なキャンセルが発生した場合に、店舗が指定した時間限定で使用できるクーポンを発行できるようにする。スマホ用アプリも開発中で、利便性をより高めていく。

テンポスHDによると全国で毎年約2万軒の飲食店が開店しているが、そのうち半数近くが5年以内に閉店しているとい